

財政資金対民間収支（令和4年9月中見込）

令和4年9月は、普通交付税の交付等がある一方で、消費税・源泉所得税や財政融資資金の貸付回収金等の受入があり、また、国債等が受入超過であることから、総収支戻は、3.3兆円の受入超過となる見込み（前年同月比1.9兆円の受入超過幅の減少）。

（主な受入日）
消費税・法人税等の租税、保険料の受入・・・2日
源泉所得税の受入・・・14日

（主な支払日）
普通交付税、地方特例交付金の交付等・・・2日
後期高齢者医療給付費等負担金の支払等・・・14日

●収支戻：総計3.3兆円の受入超過

〔一般会計・特別会計等小計〕	2.0兆円の受入超過
〔国債等・国庫短期証券等小計〕	1.3兆円の受入超過
〔合計〕	3.3兆円の受入超過
〔調整項目〕	0.0兆円の支払超過
〔総計〕	3.3兆円の受入超過

（単位：億円）

区分	見込	前年同月	前年同月比	備考
(1) 一般会計	△ 17,860	△ 18,050	190	
租税	57,530	54,577	2,953	消費税・源泉所得税等の受入
税外収入	1,250	1,877	△ 627	
社会保障費	△ 19,520	△ 23,149	3,629	後期高齢者医療給付費等負担金の支払等
地方交付税交付金	△ 40,840	△ 40,393	△ 447	普通交付税の交付等
防衛関係費	△ 2,730	△ 2,857	127	
公共事業費	△ 2,490	△ 2,601	111	
義務教育費	△ 940	△ 923	△ 17	
その他支払	△ 10,120	△ 4,581	△ 5,539	燃料油価格激変緩和強化対策事業費補助金の支払等
(2) 特別会計等	37,680	37,069	611	
財政投融资	28,510	29,049	△ 539	地方公共団体・機関からの貸付回収等
外国為替資金	-	278	△ 278	
保険	25,980	24,942	1,038	保険料等の受入
その他	△ 16,810	△ 17,200	390	公債の利子支払等
(3) 小計 (1+2)	19,820	19,019	801	
(4) 国債等	38,550	33,469	5,081	
国債（1年超）	38,060	33,474	4,586	
借入金	490	△ 5	495	
(5) 国庫短期証券等	△ 25,100	856	△ 25,956	公募発行見込額
国庫短期証券	△ 17,100	907	△ 18,007	約30.2兆円 内訳：3ヶ月 約5.6～5.7兆円×4回 6ヶ月 約4.0～4.1兆円×1回 1年 約3.5兆円×1回
一時借入金	△ 8,000	△ 50	△ 7,950	
(6) 小計 (4+5)	13,450	34,325	△ 20,875	
(7) 合計 (3+6)	33,270	53,345	△ 20,075	
(8) 調整項目	△ 30	△ 1,278	1,248	
(9) 総計 (7+8)	33,240	52,067	△ 18,827	

（注） 1. 国庫短期証券の公募発行見込額は、今後の国庫の資金繰りの状況等により変更となる場合がある。
2. 「見込」及び「前年同月」の△印は支払超過を示す。
3. 見込については、10億円単位でとりまとめている。
4. 前年同月については、億円未満を四捨五入しており、計において一致しない場合がある。

（参考） 1. 日本銀行が国庫短期証券売買オペによって取得した国庫短期証券のうち、償還期日が到来するものの償還額は次のとおりであり、これは対民間収支には計上されない（繰上償還額及び対政府等売却額は控除していない）。

日銀売買オペ分償還額	11,400	43,905	△	32,505
------------	--------	--------	---	--------

2. 令和4年10月の国庫短期証券の公募発行見込額は次のとおりである。
3ヶ月 約5.0～7.0兆円 × 5回
6ヶ月 約3.0～5.0兆円 × 1回
1年 約2.5～4.5兆円 × 1回